

令和7年度 長野市立長野中学校の適性検査問題の作成方針

1 出題の基本方針

- (1) 小学校学習指導要領を基に、思考力や判断力、表現力等、小学校の学習で身に付けた総合的な力をみるとともに、広い視野や自分の考え方をもちて学習することへの適性をみる。
- (2) 社会や身近な地域、生活の中にある事象や課題について、自分の経験や知識で分析し、身の回りの環境や社会に対して積極的に働きかけていくことへの適性をみる。
- (3) 身近な事象について視点を定めて考察し、考えたことや自分の意見を、筋道を立ててわかりやすく説明する力をみる。
- (4) 与えられた文章や資料から、課題となる条件を読み取り、自分の考えや感じたことを表現する力をみる。

2 問題の構成及び主なねらい

【適性検査】(50分)

- 【問1】 北陸新幹線が延伸した福井県と地元の長野県とのつながりや共通点と相違点に気づいたり、今後の影響を考えたりして説明する。福井県の位置や気候の違いを雨温図から読み取り表現をする。長野県と福井県で共通して有名な食べ物である蕎麦について、各県の蕎麦の特色や蕎麦の歴史と栽培条件の資料を読み取り、比較したり関連づけたりして説明する。
- 【問2】 方位磁針の針が指す向きから、月が見える方角を正しく読み取る。また、記録された月の位置や月どうしの間隔から観察時刻を推察する。月が東から南の空を通り西に変化して見えることが分かる観察記録を選択し、その理由を説明したり、複数の記録用紙を見比べやすくするための「そろえる条件」を説明したりする。
- 【問3】 全員でつくるみその量や、そのみそをつくるために必要な大豆の量を求めたり、借りられる畑の面積を計算したりする。また、借りられる畑の面積の半分で必要な大豆の量が収穫できる理由や、みそづくりの条件から販売するみその値段をいくらにするかを言葉や計算式を用いて説明する。

【作文】(50分)

- 【問】
- ・文章を読み、その内容について要点をつかみ、簡潔にまとめる。
 - ・これまでの自分の経験を関連付けながら、読書のよさを伝える記事を書く。
 - ・これまでに、自分から何らかの情報を得るためにしてきた行動と、情報を得る中でどのように考えが広がったり深まったりしたかについて、具体的な場面を一つ挙げて説明する。